

# 公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和05年度 対象年月： 令和 6年 3月  
 会計： 一般会計  
 局： 環境農政局  
 所属： 環境農政局自然環境保全課（直通 045-210-4306）  
 公会計事業： 緑地等保全事業費

## 1 主な事業内容

・地域制緑地、古都緑地等の保全を図る。防災工事を実施する。  
 ・小網代の森の利便性の向上を図る。

## 2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R03決算	R04決算	R05決算	R03-R04増減率	R04-R05増減率
経常費用	471,983	771,231	569,926	63.4%	△26.1%
人件費	158,290	191,980	195,719	21.3%	1.9%
物件費等 ※	224,890	506,755	310,377	125.3%	△38.8%
物件費	136,096	412,245	168,647	202.9%	△59.1%
維持補修費	16,589	22,338	37,228	34.7%	66.7%
減価償却費	72,205	72,173	104,502	0.0%	44.8%
移転費用 ※	57,445	48,535	48,385	△15.5%	△0.3%
補助金等	57,445	48,535	48,385	△15.5%	△0.3%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	72,403	60,219	63,533	△16.8%	5.5%
使用料・手数料	216	194	199	△10.2%	2.9%
その他	72,187	60,025	63,334	△16.8%	5.5%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 399,580	△ 711,012	△ 506,393	△77.9%	28.8%
臨時損失	-	-	-	-	-
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 399,580	△ 711,012	△ 506,393	△77.9%	28.8%
財源	123,664	77,886	108,635	△37.0%	39.5%
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	123,664	77,886	108,635	△37.0%	39.5%
本年度差額	△ 275,916	△ 633,127	△ 397,758	△129.5%	37.2%
一般財源充当調整額	915,408	942,988	929,871	3.0%	△1.4%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

## 3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R04決算	R05決算	増減率	科目	R04決算	R05決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	11,958,257	12,082,389	1.0%	固定負債	6,015,890	5,404,155	△10.2%
有形固定資産	4,764,808	4,972,211	4.4%	県債	5,919,255	5,305,078	△10.4%
事業用資産	4,764,808	4,972,211	4.4%	長期未払金	-	-	-
土地	2,532,151	2,574,526	1.7%	退職手当引当金	96,634	99,077	2.5%
建物	66,595	66,595	0.0%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 22,788	△ 27,318	19.9%	その他固定負債	-	-	-
工作物	1,886,559	2,788,856	47.8%	流動負債	302,501	509,576	68.5%
工作物減価償却累計額	△ 600,119	△ 694,768	15.8%	県債	289,584	495,205	71.0%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	902,411	264,319	△70.7%	賞与等引当金	12,917	14,371	11.3%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-	負債合計	6,318,390	5,913,731	△6.4%
工作物	-	-	-	純資産合計	5,639,866	6,168,658	9.4%
工作物減価償却累計額	-	-	-	負債及び純資産合計	11,958,257	12,082,389	1.0%
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	-	-	-				
無形固定資産	28,534	22,090	△22.6%				
投資その他の資産	7,164,915	7,088,088	△1.1%				
流動資産	-	-	-				
資産合計	11,958,257	12,082,389	1.0%				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

## 4 事業分析

### ① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R04-R05の比較)は、物件費が2.4億円(59.1%)減少しています。要因としては、歴史的風土特別保存地区の緑地等における危険木伐採費用等が減となったためです。

### ② 貸借対照表(資産の部)

R05決算の内訳は、投資その他の資産が70.9億円で、資産の58.7%を占めています。そのほか、土地が25.7億円、工作物が20.9億円となっています。

### ③ 貸借対照表(負債の部)

R05決算の内訳は、県債が58.0億円で、負債の98.1%、退職手当引当金が1.0億円で1.7%を占めています。

### ④ 貸借対照表(純資産合計)

R05決算では、資産合計120.8億円から負債合計59.1億円を差し引いた61.7億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は51.1%です。

### ⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R04-R05の比較)は、工作物が9.0億円(47.8%)増加しています。要因としては、着手していた歴史的風土特別保存地区の工事が完了し、建設仮勘定から工作物に振り替えられたためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。